

中央水みらいセンターで、



「下水処理施設体験ツアー」

を開催しました！！

北部流域下水道事務所

水処理屋上の太陽光発電施設

8月17日（日）に安威川流域下水道 中央水みらいセンター（所在地：茨木市宮島 3 丁目 1-1）にて、「下水処理施設体験ツアー」を開催しました。参加者は、事前に応募いただいた124名（39家族）の中から厳選に抽選した小学生とその保護者の計45名（15家族）です。当日は天候も不安定な状況で欠席者も続出か？と思われましたが、多数ご参加いただき、2班に分け、センター内の水処理施設・汚泥処理施設の見学と、汚水を浄化する微生物の観察・パックステストによる水質試験を交互に行いました。

また今回は、CATVのJ：COMが取材に来られて、27日（水）以降、地域毎に放映される予定です。

~~~~ 当日の様子 ~~~~

受付では
GJの活躍が！



長濱所長挨拶



下水道のおはなし
~ここでもGJが活躍！~



藤田センター長
コース説明



現場見学は、中央操作室～水処理施設～汚泥処理施設～処理水供給施設（有効利用施設）と1時間弱にわたって歩いていただきました。お疲れ様でした。

中央操作室見学

左側のガラス窓の奥には、処理場運転操作に必要ないろんなパネルがあります。



さあ、地下管廊入口から突撃！



大きな配管、小さな配管に興味津々



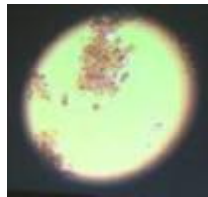
ここ（水処理施設）でも水がきれいになる仕組みをしっかり勉強！



汚泥溶融炉って、デカいんです



会議室では顕微鏡による微生物観察や簡易水質試験も実施しました



GJリンクとは
下水道界で働く女性間の情報交流等の場をつくり、絆を深め合い、互いに刺激を受けながらキャリアアップを図るための活動を展開しています。



下水道マスコットキャラクター「スイスイ」

太陽光発電施設

朝の雲行きが嘘のよう。
今日はどのくらい発電しているんでしょう



「Q水くん」から、勢いよく水が出てます



何色になった？



朝一番の天候が嘘のような青空の下、たくさんの方に来ていただいて、水みらいセンターの仕事を見ていただきました。

「大阪府の下水道普及率が90何%と説明があったが、残りの10%弱の人たちはどうしているの？」や、「下水管に人（職員）が入ることがあるの？」など、下水道に関していろいろな興味を持っていただけました。

これからもこのようなイベントを通じて、下水道の必要性や重要性をPRしていきたいと思えます。